

## 令和元年度事業計画書

少子高齢化が進み、長期の人口減少過程に入り久しくなりますが、企業等の人手不足や現役世代を支える分野での労働人口減少は深刻であり、高齢者の就業推進は、企業活動や地域活性化のためますます重要になってきています。そのような中で、私たちが子供・孫の世代に生活しやすい地域をしっかりと築き上げていかなければなりません。

非正規雇用者の増加、そして、消費税増税・商品の値上げ等を控え私たちを取り巻く環境は、加速度的に変化を続けており、変化に合わせた対応にもしっかりとした取り組みが必要です。

当シルバー人材センターにおいても、企業の定年延長等により会員数が年々減少し、お客様からの仕事の依頼に答えられないときもありご迷惑をお掛けしている状況です。センターの運営基盤の安定を図る上から就業の拡大・会員の増、そして地域に密着した事業運営を展開していかなければなりません。

こうしたことから、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」により、会員の自主的な運営参画を一層推進し、地域社会の活力推進に寄与すべく、以下に掲げる基本方針に基づき会員・役員が一丸となって事業活動を推進することを基本的な姿勢として予算編成を行うものです。

### 1. 基本方針

- (1) 安全・適正就業の推進
- (2) 財政基盤の安定
- (3) 会員の確保
- (4) 就業開拓の推進
- (5) 会員の資質向上
- (6) 普及啓発活動の推進
- (7) 組織活動の強化
- (8) 社会参加の推進

### 2. 実施計画

#### (1) 安全・適正就業の推進

安全最優先の仕事をしていただきます。

安全・適正就業推進員による就業職場の巡回指導を実施するとともに、安全就業意識の普及啓発及び安全就業講習会等実施し会員の安全・適正就業の徹底を図り、事故ゼロの実現をめざします。

なお、会員への就業提供や会員の就業に関連して発生する諸問題に対しては、就業相談会を行なうなど、会員意識の高揚と会員間の

コミュニケーションづくり等就業環境の整備向上に努めます。

(2) 財政基盤の安定

センター事業の運営には、財政面の安定は最も重要な課題であります。今後も、運営の効率化、運営基盤の強化の推進に努めます。

センターの円滑な諸事業の運営には、諸経費の増加が予測されますので、最小経費で最大の効果が得られるよう諸事業について見直すべきところは見直し運営に専心してまいります。

(3) 会員の確保

労働力人口不足・企業の定年延長等により、入会を希望する人が極端に少なくなってきました。仕事を通じて社会に参加しようとする健康で働く意欲のある高齢者に対して、入会説明会の開催や推進員及び会員による入会の促進を行ないます。

(4) 就業開拓の推進

就業開拓は当センターにおいて重要な課題で有り、推進員による企業や一般家庭等への個別訪問を行うとともに官公庁に対しても積極的に働きかけを行い、一人でも多くの会員に、その希望と能力に応じた仕事の提供が行えるよう就業の拡大を推進します。

(5) 会員の資質向上

お客さまはシルバー人材センターに対してより良いサービスの提供を求めています。新規会員はもとより、既会員の資質、技能の向上は不可欠であります。そのために会員への各種技能講習や研修事業を開催し、就業先からの信頼が高められるよう、会員の資質の向上及びリーダー層の充実を図ります。

(6) 普及啓発活動の推進

地域社会に向けてセンターの事業を広報紙やホームページ等で広く紹介するとともに、自治体で開催するイベント等にも積極的に参加し、社会参加を希望する高齢者に対して啓発活動を行なうとともに、地域社会に理解と協力が得られるよう努めます。

(7) 組織活動の強化

「自主・自立・共働・共助」を基本理念とするシルバー人材センターにおいて、会員の組織活動の強化は、適正かつ円滑な事業運営を行なううえで不可欠であります。今年度も事業の推進上必要に応じた会員組織の編成及び充実を図り、会員の手による事業運営が図られるようセンター組織の活性化を促進します。

また、センターの基礎的な組織である地域班を中心とした地域組織については、必要に応じて見直しを行い、その活動の活性化を推進します。更に、適正・迅速な就業機会の提供に向けて、職群班の組織強化に努めます。

#### (8) 社会参加の推進

人と人が出合い刺激を受ける中で生きがい・やりがいが生まれます。行政及び各種団体が行う行事に積極的に参加するとともに、会員に対しての協力参加を呼びかけます。

また、ボランティア活動等にも積極的に社会参加ができる環境づくりを行い、地域の高齢者の拠点としての機能が果たせるよう努めます。